

令和8年第4回岐阜市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和8年3月27日（金曜日）午後5時00分から午後6時30分まで

2 場 所 岐阜市役所6階 6-2会議室

3 出席者 水川教育長、伊藤委員、岡本委員、小森委員、加藤委員

4 説明及び職務のために出席した事務局の職員

野田事務局長、今井次長、中田教育統括審議監、
熊澤義務教育審議監兼学校指導課長、大野学校指導課教育主管、
菅原教育政策課長、神山教育施設課長、
湯上学校指導課GIGAスクール推進室長、
歳藤学校安全支援課長、山田学校安全支援課教育主管、
高橋幼児教育課長、松村社会・青少年教育課長、
八田岐阜商業高等学校事務長、藤井加納幼稚園長、広瀬岐阜東幼稚園長、
真野教育政策課政策係長、勝野教育政策課主査、宮本教育政策課主任主事、
堀部教育政策課主任主事、小川教育政策課主事

5 議事日程

第1 開会

第2 前回会議録の報告、修正及び承認

第3 会議録署名者の指名

第4 諸般の報告

※（1）臨時代理の報告 岐阜市立学校職員の人事について（学校指導課）

第5 議事

※（1）第16号議案 岐阜市立学校の学校医、学校薬剤師及び学校保健管理者の任免について
（学校安全支援課）

※（2）第17号議案 令和8年度岐阜市教育委員会事務局及び教育委員会が所管する教育機関の人事異動について（教育政策課ほか）

※（3）第18号議案 岐阜市教育委員会フルタイム会計年度任用職員及びパートタイム会計年度任用職員の任免について（教育政策課ほか）

第6 その他

（1）藍東学園について（教育政策課）

（2）令和8年度草潤中学校の入学・転入学生数等について（学校安全支援課）

（3）令和8年第1回（3月）岐阜市議会定例会質問及び答弁の概要について（教育政策課）

※(4) 就学援助小学校入学前支給及び要保護・準要保護児童生徒認定審査結果について
(学校安全支援課)

※(5) 岐阜市教育委員会委員の就任について (教育政策課)

第7 閉会

6 会議に付した事件

「5 議事日程」のとおり

※については非公開にて会議

午後 5 時開会

○水川教育長　それでは、本日の出席者数が定数に達し、会議が成立いたしますので、ただいまから令和 8 年第 4 回教育委員会定例会を開会いたします。

なお、益子委員におかれましては、本日欠席の旨、ご連絡いただいております。よろしくお願いいたします。

前回の会議録は前回の出席者により承認をされました。本日の会議録の署名者には本日の出席者を指名いたします。

では、議事日程をご覧ください。

本日は、諸般の報告が 1 件、議事が 3 件、その他が 5 件となっております。

議事日程に非公開で審議すべき案件が記載されていますが、このとおりに扱うことにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○水川教育長　非公開で審議すべき案件については、このとおりに扱うものといたします。

それでは最初に日程第 6、その他にまいります。

その他 (1) 藍東学園について説明をお願いいたします。

○真野教育政策課係長　(その他 (1) 藍東学園について説明)

○水川教育長　ただいまの説明について質問や意見があればおっしゃってください。よろしいでしょうか。

続きまして、その他 (2) 令和 8 年度草潤中学校の入学・転入学生数等について説明をお願いいたします。

○歳藤学校安全支援課長　(その他 (1) 令和 8 年度草潤中学校の入学・転入学生数等について説明)

○水川教育長　ただいまの説明について質問や意見があればおっしゃってください。

○小森委員　定員を 3 名増やしたということで、例えば新 1 年だと去年 13 名だったのが 14 名で 1 名増やしたのかなという感じではあるのですが、この 50 から 53 人になるにあたって 3 名というのは、どのように決まったのかとか、あるいはその 3 名増えた枠が 1 年 2 年 3 年のどこに充てられるかというのは何か決まったものがあるのか、そのあたりを教えてくださいませんか。

○歳藤学校安全支援課長 はい。草潤中学校の今後のことも考えまして少しずつ定員増をしており、今年度は53名と、前年度から考えておりましたので、入れる人数については53名とっております。面談においても、特に草潤中学校に入るにあたって、1年生はおおよそ13名から14名という目途をつけ、面談しながら決めていくという状況で配置案の人数を決めています。

○小森委員 ありがとうございます。そうするとこの見方としては去年1年生だった子が13人で、今年2年が16になっているということは、3名増えた、内2年が17で新3年が23でここは6名増えたというところです。60名までという中で、53名というのは、これは先生の人数とかそういった辺りの条件を確保する部分が関係してくるのですか。

○歳藤学校安全支援課長 はい。先生の人数が関係するというより草潤中に来ている子供たちにとってはやはりかなり息苦しさを感じたり、特に集団生活が苦手という子にとっては人数が多くなると苦しくなったりということも確かにあると思いますので、そのあたりを考えながら決めています。

○水川教育長 そのほかにはございますか。

○加藤委員 今年は個別面談に参加した方が56人っていうことですけど、今までの推移ってどんな感じでしょうか。

○歳藤学校安全支援課長 100人を超えるくらいですが、去年までは70人から80人の間をおよそ少し増えたり減ったりとなっており、70人から80人程度だったのが今年度56人になったということです。

○加藤委員 不登校の数は変わらないんですけどこれだけ半分になってきたっていう、個別面談まで来る子たちが、それはどうしてこれだけ減ってきているのか。この辺はどんなふうな分析になるのでしょうか。

○歳藤学校安全支援課長 はい。今年はそのあたりを聞いてみたりもしましたが、やはり一つは草潤中学校はなかなか入れないという情報も流れていて、人数が限られているというところがあります。次に多かったのは、草潤中学校に行こうかと思われた方が説明会まで来たけれど、やはり地元の中学校に行こうと決められたケースがあると聞いています。

○加藤委員 私が見ている患者さんで草潤を受けるとか行けないとかって話が出る人が毎年やっぱり何人もいて、いろいろ相談を受けたりとか、その状況を聞いたりとかっていうのがかなりあるので、やはりあの雰囲気合うかどうかでちょっとセクションをかけ

てる方もみえるし、あとは受けたけどもどうして落ちたんだろうっていうね、あのすごく疑問に思う方も見えてやっぱりちょっとこの面接が少し不透明っていうかそこをやっぱり言われる方が見えるんですね。

どこまでそれに不透明であること、どこまでセレクションの基準とかを伝えるかどうかとか、そういうこともやっぱり疑問にも思ってる方もやっぱり見えて個別では見えるんですよね。そこをこれからどうしていくのかとか。

それから、人数も問題でどういうふうにやっていくかによると思うんですね、人数そこそこ入れて、実際、今学校に要するに何人ぐらい毎日学校に来ているのかとか、そういうことを考えていくと、意外とその定員ほどは、多分毎日来てない人でもいい相当数いるはずですし、教室に入っていない人も多分相当いるはずなんです。

だから人数増えたからといってそんなに教室の中で圧迫感を感じるのかどうなのかとか、あとそのやり方というか運営の仕方になっていく気もするのでやっぱりできるだけ居場所としてはね、もうちょっと拡大していただけるといいかなというふうに思いますので、また更なる検討をお願いしたいと思います。

○歳藤学校安全支援課長 説明会等で草潤中学校に来るということは、こういう子にぜひ来てもらいたいというところは、まず説明していかなければならないと思っておりますので、またそのあたりを検討させていただきます。

○水川教育長 ほかにございますか。

○小森委員 男女比のところで念のためですけれども、在籍される方は女子生徒の方が全体的に多いようなイメージで、それに対して個別面談とか検討会申請者とかは男子生徒の方が多くございまして、選考にあたって男女比っていうのは、区別の評価の要素となっていないのではと思うものの、何か偏りと言いましょうか、女子の生徒の方が多くなっているので、何か理由があるのでしょうか。

○歳藤学校安全支援課長 とても難しいところですが、以前違う学年のときに、非常に女の子の人数が多くて、男の子が数人程度しかいないという学年があり、やはり非常にバランスが悪かったです。それは、学校の来づらさにもつながると思いましたので、できる限り、人数の希望者で偏りはありますが、男の子だけとか女の子だけしかいないということにならないような工夫、検討をしております。

○小森委員 どの学年も大体女子生徒の方が多いのかなという印象を持っておるんですけど、これはたまたまということで理解すればいいのでしょうか。

○歳藤学校安全支援課長 とても難しいところで、なぜ女の子の方がというところをもう少し詳しく分析しなければならないとは思いますが、男子児童が持っている特性や、女

子児童が持っている特性というのはあるかなと思います。今現在そこまで分析しきれていないわけではないので、そのあたりでも分析が必要と思っております。

○小森委員 わかりました。あと、岐阜市立学校以外からの在籍者の方で応募なさっている方について、多分確率的にはそのまま草潤に入れる方が少ないのかなというのとも思いますけれど、実情は理解いたしました。ありがとうございます。

○水川教育長 そのほかよろしいですか。

○伊藤委員 例年と比べて個別面談まで進む方が少なかったということは、中学のフリースペースをうまく使ってもらえるのではないかと思います。良い意味で数字が少なかったのかなとも思い拝見しておりました。

現在は入学・転校が年に一度だけのチャンスしかありませんが、やはり不登校ではいつから始まるのかわからない中で、1年間ずっと外に出られない、学校に在籍できないというご家庭も多くあります。年にもう一度特例校に入れるような機会が増すと、救われる方もいらっしゃると思います。例えば1月2月から不登校になると、かなり先まで転校は無理な状況にはなってしまうので、次のステップとして、人数もこれ以上増やせないというところもあるかもしれませんが、1人でも2人でも草潤中への入学の機会を別の時期に増やしてあげれるといいなとも思っております。

○歳藤学校安全支援課長 ありがとうございます。機会としては、ぜひそのような機会も必要だと聞きながら思いました。特に校内フリースペースやエールぎふが持ってみえる自立支援教室など、色々なところに居場所があるので、草潤では草潤ならではのサポートを考えていかなければならないと考えております。

○水川教育長 そのほかよろしいですか。

毎回議会でも出てきますし、定員増やすという話は出てくるんですけど、定員増やすことによって、草潤の良さが消えてしまうってことがないようにってことと、草潤の定員を増やすというよりは、草潤の考え方で、全ての学校が回ってくるようになることの方が実はいいんじゃないかと思います。

学校の定員増については校長さんにこれで3人目ですけど、どの校長も現場の声として人数が増えることによる教室の中の息苦しさと言われたように、いろんな場所で勉強するので、いつもね18人とかでいるわけじゃないんですけどこれでも何となくこの息苦しさっていうのが、やっぱり16人超えるあたりから出てくるんだっていうことを感覚的に先生たちも思っているので、なかなか定員増やしにくいところがあるっていうのが悩むところでございます。

ありがとうございます。

またご意見いただいたことを元に改善していきたいと思います。

それでは続きまして、その他（３）令和８年第１回（３月）岐阜市議会定例会質問及び答弁の概要について説明をお願いいたします。

○真野教育政策係長 （その他（３）令和８年第１回（３月）岐阜市議会定例会質問及び答弁の概要について説明）

○水川教育長 ただいまの説明について質問や意見があればおっしゃってください。

○伊藤委員 自習環境を整える岐阜市の施設状況についてなんですけれども、各地域によって勉強できる場所などがあると思うんですがこのあたりで全部メディアコスモスが皆さん中高生使う施設として大変な人気は続いています。最近メディコスが予約制になりまして事前に中学生が予約するのが難しい中で入れない子たちが困った顔で市役所を歩いています。悩んだあげく市役所で売店の横とかで勉強していますが、本来はよくないですよ。

一般の方ももちろんそうだと思いますが、公に子供たちも保護者もここで勉強ができて、居場所としてウェルカムしてもらえんだっていうのがわかるツールが欲しいところです。メディコスしか知らないっていう子が結構いますので、他のご紹介をスマート連絡帳等でお知らせいただけるといいなと思っております。特に夏休みやはり暑くてどこか涼しいところで勉強したい子供たちが長い行列でメディコス前に待ってます。岐阜市の方をお願いして、他市のように市役所の会議室を学習室などにできると子供たちも喜ぶのではないかなと思いました。

○松村社会・青少年教育課長 ありがとうございます。庁舎の中の会議室については管財課ですけど、青少年会館はうちが管轄しておりまして自習室の方も設けています。

メディコスの方がたくさんいらっしゃるのでもその辺はお互いに情報連携をして、こういうところがあるよというような紹介をしていきたいと考えています。

ホームページにエッグの方はデジタル版がございますので、また御覧いただければと思います。

○水川教育長 あとこの答弁全部の部分じゃないのでここに書いてないですけど、答弁の中では中青に自習室があるんですけどそこにノートがあつてたまたま行ったときに見てたら、ここの自習室使つて東大入つたって、おかげさまで受かりましたって子もいるんですけど、結構ノートの中に書いてあつて大抵はメディコスなんだけど中青とかの自習室があつたおかげで大学に受かりましたありがとうございますってもしも困つたことあつたらまたこの部屋借りに行きますっていうのがあるので意外と知ってる子は知ってるので、伊藤委員がおっしゃったように、余計に周知の方法を考えてはと思います。橋爪議員の質問の中にも１７階とか１５階の展望室のところで子供が勉強していると地域の市民にしてみると、子供が勉強してるから、喋っちゃいかんかなって遠慮があるのみたいなこともちらっ

と出てきたので、余計にそういう意味でいろんなサードプレイスが提供できるといいなと思います。

○水川教育長 あとはよろしいでしょうか。

○小森委員 今の中高生のための情報誌ですけれども僕もこれ読んで知らなかったの
で、Google で検索したら、うまく検索できずに、1 ページ目しか出てこないとかですね、
そんな感じなのですぐにたどりつけるように確認をいただければというのがまず一点です
ね。

あともう一点別のことで、同じく 19 ページの質問でこれ実情を教えていただきたいとい
うところですが、タブレットに関して管理者側で緊急の場合、専用の管理システム
を通じて端末で動画の確認をすることが可能というふうにあるんですけれども、実際にこ
のような確認作業をするケースというのがどの程度あるのかというのを教えていただけな
いでしょうか。

○湯上学校指導課 GIGA スクール推進室長 こちらの方は積極的に閲覧をするというわけ
ではなくプライバシーの問題もありますので、そのように調べなければならないというこ
とがありましたら調べるというような形になります。件数としては数件です。

そのようなものが発生してくる感じがあります。ケースとしては、不適切な写真を撮っ
たのではないかとというようなことに関して調べるときに、GIGA の方でそのようなものを調
べるということはありません。

○小森委員 各学校で勝手に見ることはできずに、その市教委のしかるべき部署の方に
まず事案なり必要性の報告があって、そこで市教委のしかるべき方が確認作業をするかど
うかという判断をして、というようなルールが決まっているということですかね。

○湯上学校指導課 GIGA スクール推進室長 学校の方で調べることはできませんので、ま
ず GIGA スクールの方に相談をいただいてそこから調べるような形になります。

○水川教育長 そのほかありますか。

○岡本委員 20 ページの未来の防災リーダー育成事業について、ちょっと未来のリーダ
ー育成事業というのは私もよく把握してないのですけれども、まず座学でそういった防災
のメカニズムとかを学んで、この 2 段落目から 3 段落目のところは命を守る訓練として学
校にいる間の避難訓練とかを想定しているのかなと読めます。何となくこの防災リーダー
という言葉から受けるイメージと言うのは、学校にいる時いない時も含めての防災リーダ
ーと取れて、その下の本荘の事例では具体的に地域での役割と読めるのですが、まず
この防災リーダーというのはどういったものを目指して検討しているのかと言う事。あと

この本荘みたいな事例っていうのは他にもあるのか。結局地域との連携だと、安心安全マップで登下校時の避難場所などを想定しているのか。もう少し広い視点で子供たちに求めていくのか、あくまで自分の身の回りのこと守ればいいレベルで考えてらっしゃるのか、このレベル感も含めて教えていただきたいと思います。

○熊澤義務教育審議監兼学校指導課長 未来の防災リーダーは、まさしく今後起きるだろう大規模な地震などの震災に対して、子供たちが大人になったときに、自助公助共助といったことをきちんと理解し主体的に動けるということを念頭にこういったリーダー育成をしています。

危機管理部の方からこのような話もありますがやはり学校教育の中でも、防災教育には力を入れておりまして、例えば本荘小もそうですし、多くの学校はもちろん実際の防災訓練で避難訓練は当然入ってはいますが、それぞれの各学校で総合の時間にこういう防災訓練が行われた後、火災等、地震等災害が起きたときにどのように動くといいかとか、そのような学習もしているところもございます。

○岡本委員 市内は非常に広域ですし、地域性も非常に富んでいますのでおそらく画一的ではなく学校単位もしくは同じ学校でもこの地区この地区っていうぐらい細かく想定されるものが変わってくると思います。みんながリーダーになれるわけではないと思いますが、先ほど今言われたように、自助公助共助、その精神を本当に1人1人にちゃんと根づかせることがこれは別に学校を出てからも必要なことだと思いますので、しっかりと進めていただければいいかなと思います。

○水川教育長 そのほかよろしいでしょうか。では以降の議事は秘密会で進行いたします。

(以降 秘密会にて開催)

○水川教育長 それでは以上で本日の会議は終了です。

次回の会議の日程を確認いたします。次回の会議は4月30日水曜日、午後1時30分からを予定しています。詳細については改めて事務局よりお知らせいたします。

それでは以上をもちまして本日の定例会を閉会といたします。

ありがとうございました。

午後6時30分閉会